

## 衛生管理者試験 **V** 合格体験記



### 生涯学習で頭のリフレッシュと 合格の喜びを

田中芳雄さん（鳥取）

#### 1. 受験の動機

公務員を退職し、再就職してからの数年間は、仕事の合間に自分の趣味を楽しんで、時間をつぶしていました。しかし、ふと物忘れがひどくなっている自分に気付き「一念発起」。ボケていく頭を「資格取得の学習」でもう一度リフレッシュしようと思い立ちました。

資格は、職場でも第一種衛生管理者の資格を必要とし、所要の支援がいただけるということでしたので、衛生管理者資格に挑戦することを決めました。

#### 2. 学習方法・留意すべき事項

学習方法は、1年間位ゆっくりと学習して、頭のリフレッシュを図りながら衛生管理者に関する知識を深め、受験しようと決めました。そのため、当講座の通信教育（半年以上かけて計画的な添削指導が受けられる）が時間的にも適していると思い、受講を申し込みました。半年かけて添削課題の指導を受け、予定通り平成18年4月に無事修了書を頂くことができました。

この半年間、教材の内容をよく理解するこ

とに努め、間違えたところは、入念にチェックするようにしました。

通信教育終了後は、徹底して数年間分の過去問に挑戦し、出題傾向を把握することに努めました。また、重要なところは教材に戻りよく理解してからサブノートに記載しました。年を取ると記憶力が減退するので、とにかく書いて覚えるように努めました。特に受験前2ヶ月間は、過去問と教材の間を往復し、問題に慣れるように努めました。

#### 3. 受験に当たって

本試験は、県外で受験するより何かと便利なので、県内で年1回行われる10月の出張特別試験を受けました。当日は朝早く妻に車で送ってもらい、早目に席に着きました。そのため、比較的冷静に受験することができ、また、問題にもスムーズに取り組めたように思います。

#### 4. その他

受験後2週間して、合格通知を頂き、妻とともに数十年ぶりの合格の喜びを味わいました。通信教育のご指導に感謝いたします。